

【試合結果】

男子決勝トーナメント 準決勝		SB - 2 - TJ
日時	平成19年8月23日(木)	10:50 ~
会場	山形市総合スポーツセンター SBコート	
結果	京北	東海大第四
	東京	北海道
	88	86
	17 - 24 27 - 25 22 - 19 22 - 18 OT	
審判	主審 梅本哲三	副審 平山 尚

平成19年度 全国中学校体育大会
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

京北		東京		東海大第四		北海道	
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	前川 ジェシィ	x	27	6	4	1	2
5	井上 大地	x	17	2	5	1	2
6	最上 滉平	x	8	0	4	0	2
7	栗井 宏貴	x	0	0	0	0	0
8	寺島 悠登	/	6	0	3	0	0
9	神野 弘土						
10	宇田川 亮輔						
11	馬場 凱土						
12	佐々木 祥太						
13	池田 慶次郎	/	2	0	1	0	0
14	田渡 凌	x	28	2	9	4	0
15	菅野 遥亮						
16	三上 健人						
17	伊藤 達哉						
18	高橋 涼						
C	田渡 優						0
合計			88	10	26	6	6

東海大第四		北海道					
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	平野 哲朗	x	34	0	16	2	1
5	石塚 匠						
6	渡部 秀一	x	21	1	9	0	4
7	小田 龍之介	x	18	2	6	0	
8	志水 一希	x	4	0	2	0	2
9	平良 彰大	x	9	1	3	0	2
10	廣澤 柁人						
11	大澤 航平						
12	高嶋 優						
13	佐々木 悠介						
14	水嶋 啓貴						
15	伊藤 尚夢						
16	吉泉 和俊						
17	江藤 淳哉						
18	夏山 秀敏						
C	嶋村 圭太						0
合計			86	4	36	2	9

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

【試合レポート】

8年ぶりの優勝を狙う京北中と昨年度準優勝校東海大第四中の決勝進出をかけた一戦。両チームマンツーマンDefでスタートする。序盤、東海大第四のチェックの早いDefに持ち前のアウトサイドシュートが決まらない京北に対し、東海大第四は#6のシュートと#4のインサイドで流れを掴み、優位に試合を進める。東海大第四が7点リードで1Qを終える。2Qは点の取り合いになる。京北は#4や#14がアウトサイドから3Pを決めれば、東海大第四は#4の力強いインサイドで入れ返し、2Qだけで27-25とハイスコアの展開となる。

3Qに入ると京北は、アウトサイド中心の攻めから、パスやスクリーンを使ってドライブインやファウルを誘うOffを展開し始め、じわじわと点差を縮める。東海大第四も#4とのピックロールで加点するが、ミスから京北に速攻を出されるなど2点差まで詰め寄られる。

勝負の4Q、観客を巻き込んでの一進一退の攻防が続く。残り1分、京北は#14がドライブイン、スティールから速攻と連続得点し、86-84と逆転。東海大第四はタイムアウト後、#6が同点のシュートを決めるが、京北#14がDefの隙間をぬってドライブインシュートを決める。終始、果敢に攻め続けた京北が接戦の試合を逆転でものにし、決勝進出を決めた。両チームとも持ち味である高いオフェンス能力を出し切った好ゲームであった。

記録者: 竹田 裕樹